

会 議 記 録

会議名称	第7回忠類地域住民会議
開催日時	平成29年5月22日(月) 13:30～15:58
開催場所	忠類総合支所2階小会議室
出席者	委員長、委員13名中出席者6名、事務局5名
次 第	1 開会 2 委員長あいさつ 3 議題 議案第1号 第6期の提言に向けた今後の協議について ・定住対策について ・道の駅周辺の活性化について 4 閉会
会議概要	1 開会 2 委員長あいさつ 3 議題 ○定住対策について ・住民がビジョンを共有して地域づくりをしていかないと、余所から人は呼び込めない。 ・今の若い人たちは公営住宅よりも民間アパートに住む方が良いようだ。公共施設のビジョンがある程度出来上がった段階で分譲なり、土地を整理していったらどうか。 ・忠類地域の宅地造成は、売れる見込みがなければ民間ではやらない。町が投資して事業が成り立つようにしないと民間では難しい。 ・公共施設の老朽化が進み、建て替え、統廃合の時期が来ている。総合支所、プール、体育館などを1ヶ所に集約して文教地帯が出来ると、まちとして見栄えも良くなる。 ・札内コミュニティプラザはモダンですばらしい施設になってうらやましい。合併して忠類はそのままなのに、何で幕別・札内だけに良いものが建つか。もう少し忠類にもそういう要求を出してもいい。 ○道の駅周辺の活性化について ・道の駅周辺は横に長いエリアで客の流れをうまく掴むのは難しい。プレハブのような常設の構築物を周辺に置くのはどうだろうか。 ・道の駅とベジタの間は駐車場を横断しなくてはならない。ナウマン象記念館側を遊歩道のような形で歩けるようにして繋げた方が良いという議論が以前に出たことがあるが、そのままになってしまった。 ・旧道の駅は農協の協力で「菜の館ベジタ」として利活用してもらっている。建物は老朽化しているが、野菜直販に対するお客さんの期待もあるので農協と話をしていくのが良い。 ・道路も発達して、家族でドライブがてらという楽しみ方も増えている。忠類で昼食、子どもが遊んで、夜に温泉、夕食を食べて帰るような遊び方を提案できなければならない。子ども連れを対象とした商売をする発想も加えたい。 ・ナウマン公園のトイレや更衣室の増設は現段階では予定されていない。実際に運用してみないと、安易に作れとも言えない。 ・更衣室を作るなら、防犯面を考えて管理人を置いた方が良い。 4 閉会

